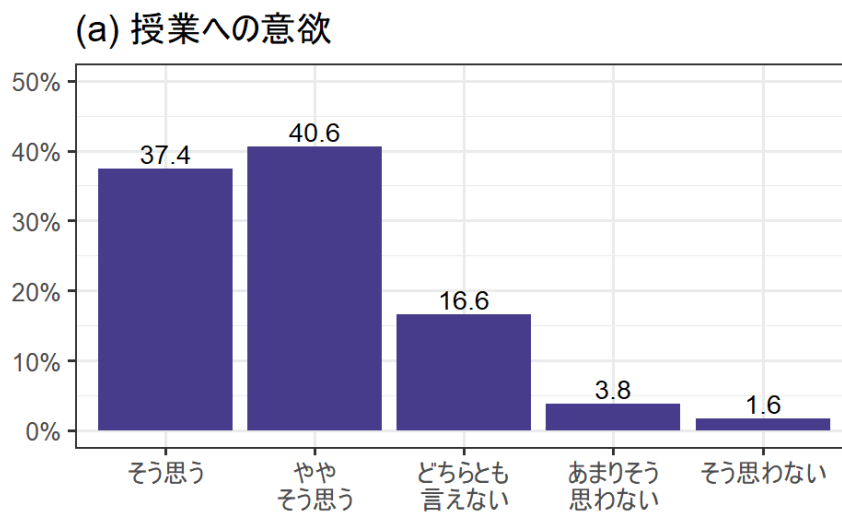


2023 年度授業評価アンケート集計結果

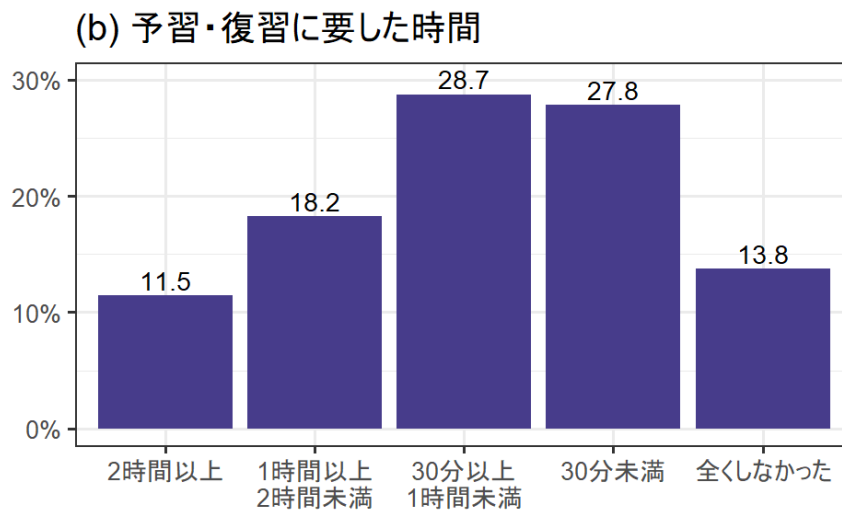
- この授業評価アンケート調査は、大学の自己点検・評価の取り組みの一環として、学生の学修状況および授業満足度の全体的な状況を把握し、本学の教学改善に向けた基礎資料とすることを目的としている。また得られた結果は、各教員にフィードバックを行い、授業改善に役立てることを目的としている。
- 2023 年度前期授業アンケートを 2023 年 7 月 17 日～7 月 29 日、2023 年度後期授業アンケートを 2023 年 1 月 16 日～1 月 28 日の期間に、オンラインのアンケートフォーム（MS Forms）に回答する形式で実施した。
- 前期の有効回答数は 2,245（回収率 52.1%）、後期の有効回答数は 1,772（回収率 45.6%）であった。

1. 授業への意欲と予習・復習

a) 授業への意欲「あなたは、事前の準備や復習等を含め、この授業に意欲的に取り組んでいますか」

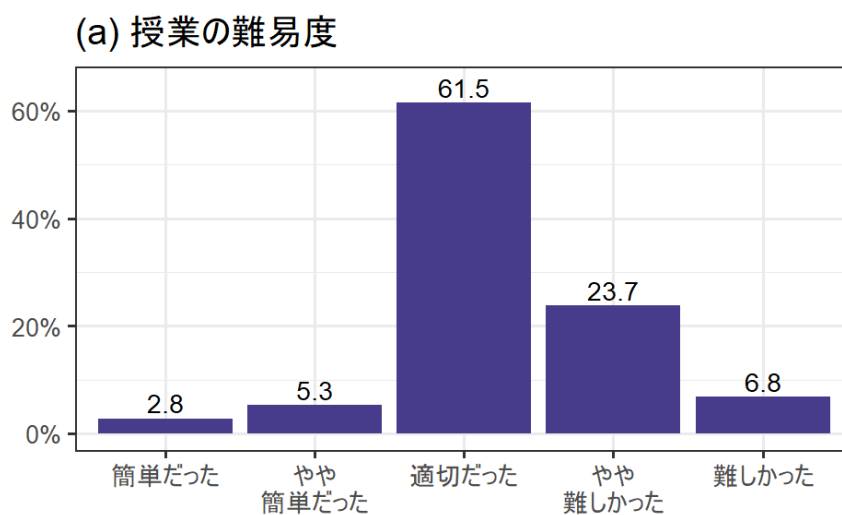


b) 授業の予習・復習に要した時間「あなたは、この授業の予習・復習を1週間平均でどのくらいしていますか」



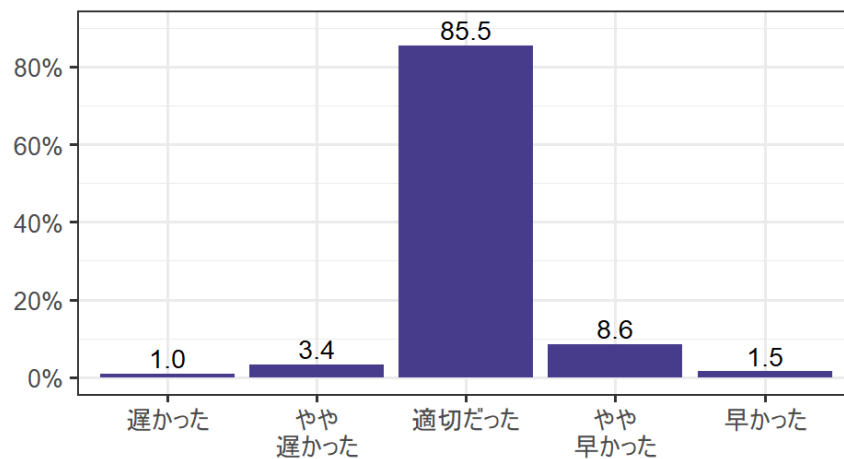
2. 授業の難易度・進捗スピード・課題の量

a) 授業の難易度（「あなたにとって、この授業の難易度はどの程度でしたか」）



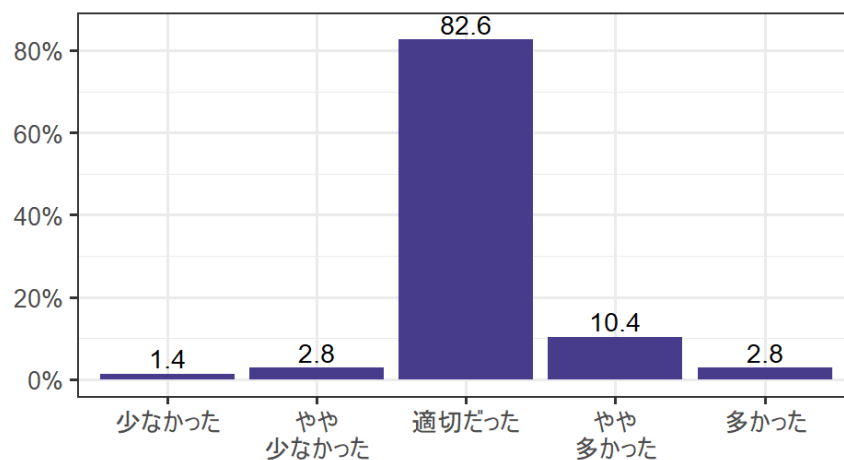
b) 授業の進捗スピード（「この授業の進め方のペースは、どのように感じられましたか」

(b) 授業の進捗ペース

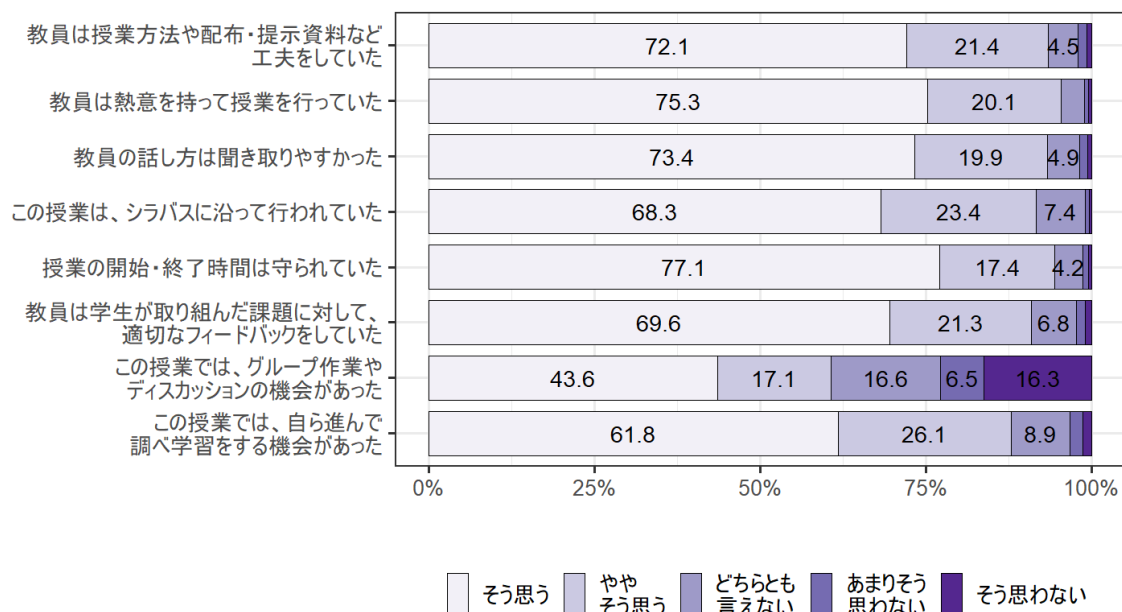


c) 課題の量（「この授業の課題の量は、どのように感じられましたか」

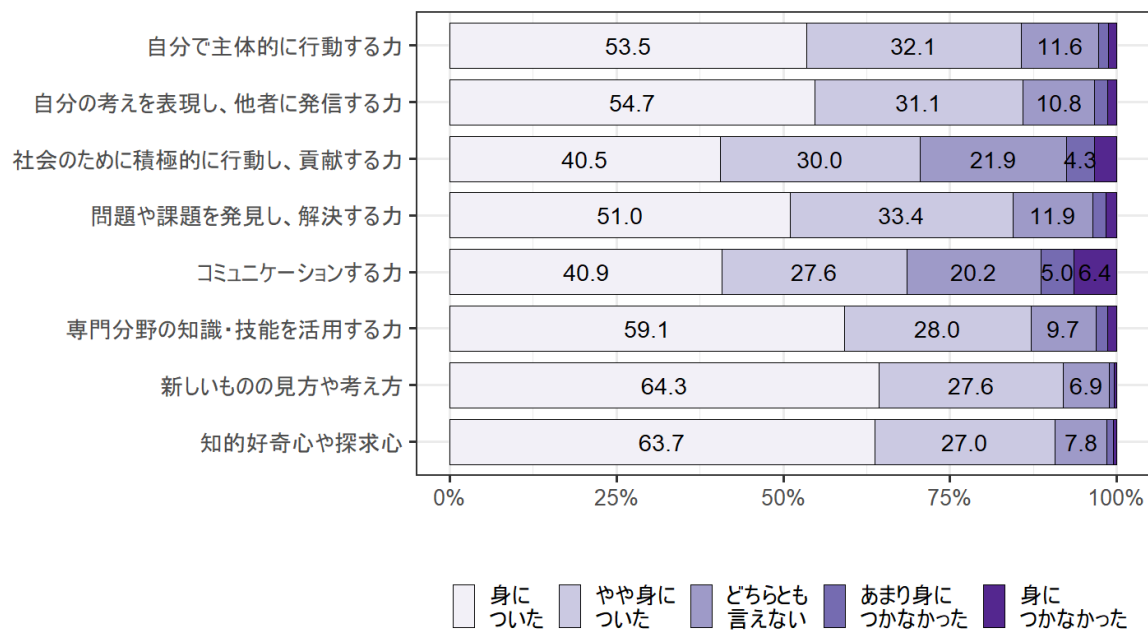
(c) 課題の量



3. 授業の進め方に対する意見

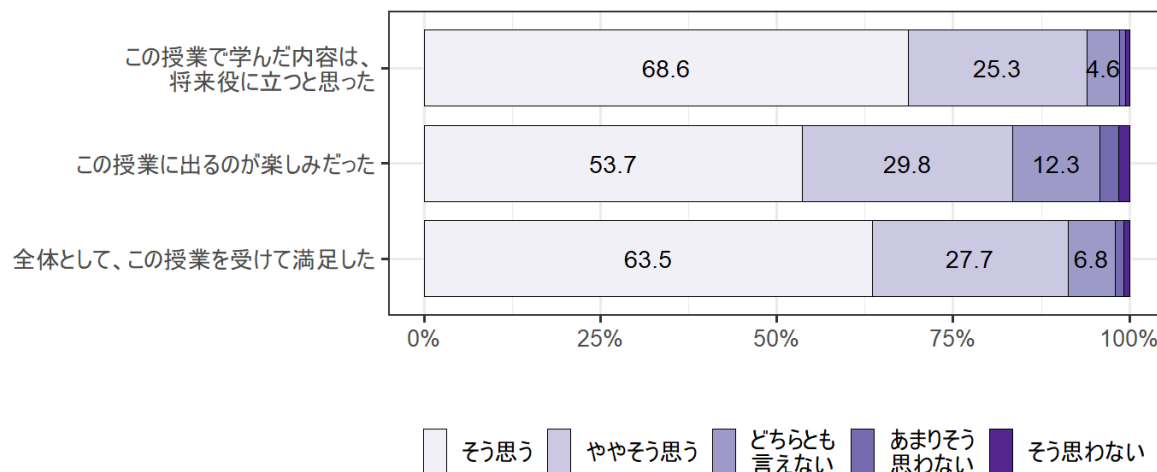


4. 授業を通して身についた力



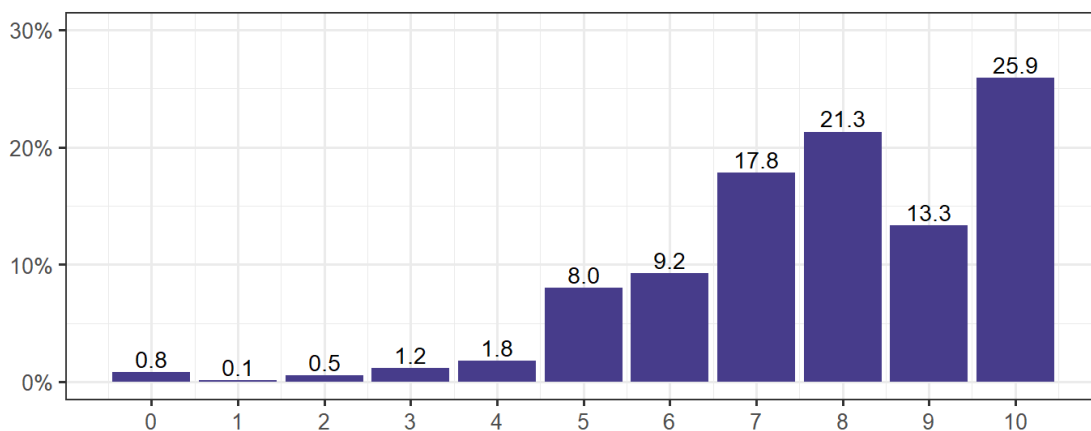
5. 授業満足度

Q:あなたは、今年度の教育や学生生活にどの程度満足していますか。それぞれあてはまるものを1つ選んでください。



6. 友人や後輩に勧めたい気持ち

Q:あなたは、この授業を友人や後輩にすすめたいと思いますか。



7. 授業満足度の規定要因

		B	S.E.	β
科目分類	(ref. 基礎科目)			
	外国語科目	-0.156 .	0.083	-0.025
	専門科目 (講義)	-0.250 ***	0.068	-0.056
	専門科目 (演習)	0.168 *	0.083	0.040
授業形態	(ref. 対面)			
	オンライン	-0.056	0.059	-0.013
学生の意欲	授業への意欲	0.449 ***	0.027	0.198
	予習・復習にかけた時間	0.054 **	0.020	0.032
授業の難易度	(ref. 適切だった)			
	難しかった	-0.406 ***	0.052	-0.090
	簡単だった	-0.093	0.082	-0.012
授業の進捗 スピード	(ref. 適切だった)			
	速かった	-0.309 ***	0.078	-0.045
	遅かった	-0.436 ***	0.111	-0.043
課題の量	(ref. 適切だった)			
	多かった	-0.383 ***	0.069	-0.063
	少なかった	0.060	0.111	0.006
教員の授業 の取り組み	教員の話し方は聞き取りやすかった	0.459 ***	0.047	0.152
	教員は熱意を持って授業を行っていた	0.455 ***	0.054	0.134
	教員は授業方法や配布・提示資料 など工夫をしていた	0.399 ***	0.045	0.135
	シラバスに沿って行われていた	0.261 ***	0.043	0.086
	授業の開始・終了時間は守られていた	0.225 ***	0.046	0.069
	教員は学生が取り組んだ課題に対して、 適切なフィードバックをしていた	0.217 ***	0.038	0.079
	この授業では、自ら進んで 調べ学習をする機会があった	0.049 **	0.017	0.035
	この授業では、グループ作業や ディスカッションの機会があった	0.239 ***	0.033	0.097
	切片	1.186 ***	0.236	

(N = 3,957, R2 = 0.603, *** p < 0.001, ** p < 0.01, * p < 0.05, + p < 0.10)

授業満足度がどのような要因に影響を受けているか、重回帰分析と呼ばれる手法によって検討した。授業満足度の指標は、「5. 授業満足度」の3つの項目「この授業で学んだ内容は、将来役立つと思った」「この授業に出るのが楽しみだった」「全体として、この授業を受けて満足した」を合成することによって作成した。

(表の見方)

- 「満足度」の、授業形式-専門科目（演習）の項目で 0.168 となっている。これは、「基礎科目」の授業に比べて「専門科目（演習）」形式の授業の方が、満足度が高い傾向にあることを示す。

- 「教員は授業方法や配布・提示資料など工夫をしていた」の項目で、0.399 となっている。これは、教員が授業方法に工夫をしているような授業ほど、学生の満足度が高いことを示す。

- 数値の横につく「*」の記号は、統計的に有意な数値かどうかを示す。「***」の場合 0.1%水準で有意、「**」の場合、1%水準で有意、「*」の場合、5%水準で有意を示す。空欄になっている項目は有意ではない、つまり、満足度・身について能力に影響がないことを意味する。